

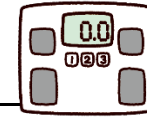
別紙入院診療計画書 心不全の治療を受けられる方へ

様

医師

看護師

| 経過 | 入院日 | 入院2日目～入院5日目 | 入院6日目～退院日 |
|-------------|--|---|--|
| 月日 | / / | / ~ / | / ~ / |
| 目標 | 血圧、尿量、呼吸状態が安定する 呼吸困難、胸部症状が改善する | 浮腫が軽減する | パイタルサインが安定している 日常生活の注意点について理解できる 呼吸困難なくリハビリができる |
| 治療薬剤 | 内服薬の追加、継続、中止があります 利尿薬を投与します 血圧や内服内容に応じて持続の点滴をします | 状態に応じて医師の指示のもと注射や点滴の継続、減量、中止をします | |
| 処置 | 心電図モニターをつけます 尿量測定をします 必要時、酸素吸入をします | 状態に応じて医師の指示のもと酸素の減量、中止をします 11時（昼食前）に体重測定を毎日します | 退院時、心電図モニターを外します |
| 検査 | 採血をします 尿検査をします 胸部レントゲンを撮ります | 状態に応じて採血、心電図、胸部レントゲン、心臓エコー検査、心臓カテーテル検査などをします | |
| 安静度 リハビリ | ベッド上安静です | 状態に応じて心臓リハビリテーションを開始します 開始後は心臓リハビリテーションの経過に沿って活動できます | |
| 食事 | 医師の許可があれば治療食が開始されます 身体の状態に応じた食事形態になります 1日（ ）mlまでの飲水制限があります | | |
| 排泄 | ベッド上または尿の管が入っています | 状態や心臓リハビリテーションに応じて排泄方法が変わります 尿の管が入っている場合は医師の指示のもと抜きます | |
| 清潔 | | 体を拭きます | 状態や心臓リハビリテーションに応じて洗髪やシャワーができます |
| 説明指導 | 主治医と担当看護師より今回の入院について説明します 服薬歴、持参薬等の確認を薬剤師がします | 状態が落ち着いてきたら日常生活の注意点について説明します 理学療法士、担当看護師より心臓リハビリテーションについて説明します | 「心臓病とうまくつきあうために～心不全～」に沿って担当看護師より説明します 疾患について（ / ） 食事について（ / ） 生活について（ / ） |



*病状によって医師より安静度、清潔、退院日など変更する場合があります *わからないことがありましたら、その都度看護師にお聞きください

富山赤十字病院

以上につき 年 月 日 主治医から説明を受けました 患者署名 _____ 代理人 _____ (続柄) _____

2024. 3. 作成